

インタビュー

バイオリンク販売 辻大作社長

上皮細胞再生因子EGFを配合した化粧品のパイオニアメーカーとして知られるのがバイオリンク販売(本社 大阪市、辻大作社長、☎06-6120-1508)だ。EGFの活性に着目し、高品質な化粧品を製造している。日本EGF協会認定の商品を1000個から供給できる。同社の辻社長に話を聞いた。

貴社がEGF配合の化粧品を扱い始めた経緯は。

「EGF配合の化粧品を扱うことが分かった。中国で唯一、医薬品GMP環境でEGFの製造ができて、サービスの特徴は、日本EGF協会認定の商品を1000個から供給できる。」

協会認定のEGF化粧品を供給

辻 当社もともとプラセンタの化粧品を主力に取り扱っていた。プラセンタの作用・効能について研究を進めるうちに、「EGF(グロースファクター、成長因子)」が大きく関与しているらしいことが分かってきた。さらに調べを進めると、人の皮膚にはEGFのなかでも、上皮細胞再生因子であるEGFが有効で、また、人と全く同じEGFを作る技術が、中国ではすでに確立されて

きている工場と独占契約を結び、日本向けの供給を開始した。もちろん当時は、日本国内では誰もEGFのことを知らない状態だった。当社がまさにEGFのパイオニアだといえる。だからこそ当社は、EGFについて誰よりも知っている企業だと自負している。

貴社のOEM製造

「日本EGF協会の認定製品だけが本物」と、支持をいただけるようになってきた。

協会認定品は何が違つか。辻 協会では主に、活性や安全性の観点から基準を定めており、この基準に合致したものをだけ認定している。MTT法という試験方法で測定さ

れる生物学的活性が、例えばEGF配合の美容液ならば「1ミリあたり100IU(インターナショナルユニット)以上」である必要がある。数値基準が明確であるため、客観的な検証が可能だ。明確な数値基準に基づき認定された確かな商品だからこそ、市場でも協会認定品のブランドが高く

評価されていると感じている。

EGF以外の取扱製品は。

辻 真皮に働くGFであるFGF-1や、発毛因子であるFGF-7を配合した製品についても取り扱っている。EGFもそうだが、FGF-1やFGF-7も、実験試薬として購入すると極めて高価なものだ。例えば、当社製品である『セルソアン FGF-1 アルティメットエッセンス』(2万9400円)では、1瓶30ミリのなかに1500ミリのFGF-1を配合しているが、この量を試薬価格で換算すると、数百万円ということになる。しかも当社のFGF-1は試薬よりも活性が高いことを実験で確認している。

FGF-1やFGF-7についても、日本EGF協会からの認定を受け、た製品を製造できる。